



# 台湾日本語教育学会

## 2013 年 日語教学研究発表会 論文募集のお知らせ

### 1. 主旨

台湾日本語教育学会（以下、「本学会」）は以下の主旨に基づき、定期的に「日語教学研究発表会」を開催します。

- （1）台湾における日本語教育の質の向上に資することを目指す
- （2）本学会北部・中部・南部・東部の会員の相互交流を促進することを目指す
- （3）本学会会員に教学に関する実践経験を共有する機会を提供することを目指す

### 2. 内容

主旨に基づき、「2013 年 日語教学研究発表会」を、春は東呉大學、夏は中部、秋は南部でそれぞれ開催します。発表内容は理論に基づいた日本語教育の実践経験（例えば効果的かつ独創的な教授法、台湾日本語教育界の現況をふまえて開発された指導法、授業の場において遭遇したさまざまな課題の共有など）を軸とします。本学会会員の積極的な参加により活発な意見の交換が行われることを期待します。

また、各発表会では豊富な教育経験をお持ちの先生をお招きし、日本語教育における「聞く・話す・書く・読む・訳す・異文化交流」に関わる指導についての提言をいただきます。各発表会終了後に、すべての発表内容を論文集にまとめ、会員に提供いたします。

### 3. 日程表

|    | 日時および会場                                      | 応募締め切り                                 | 発表原稿提出期限                              | 論文集の発行          |
|----|----------------------------------------------|----------------------------------------|---------------------------------------|-----------------|
| 春季 | <b>2013 年 3 月 23 日 (土)</b><br><b>会場：東呉大學</b> | <b>2013 年 2 月 18 日</b><br><b>(月曜日)</b> | <b>2013 年 3 月 6 日</b><br><b>(水曜日)</b> | 学会事務局<br>指定の期限内 |
| 夏季 | 後日発表                                         | 後日発表                                   | 後日発表                                  |                 |
| 秋季 | 後日発表                                         | 後日発表                                   | 後日発表                                  |                 |

各回の発表者は二～四名とします。応募者多数の場合は本学会理事会が「日語教学研究発表会審査委員会」を設け、発表者の決定を行います。

### 4. 応募に関して

応募資格：a. 本学会会員であること（**投稿の際、2013 年の会費の納入状況をご確認ください。**）

b. 非会員は応募の際に、一名につき発表費として 1000 元お納めください。

応募資料：発表申込書（本学会のホームページよりダウンロードしてください）：

<http://www.taiwanjapanese.url.tw/j-taikai.htm>

提出先：台湾日本語教育学会事務局



# 台湾日本語教育学会 2013 年「日語教学研究発表会」

## 発表原稿に関する規定

### 1. 発表原稿作成に関する注意事項

- ・使用言語は中国語か日本語に限定します。
  - \* 応募の際は必要事項を E メール および 郵送 にて学会事務局までお送りください。  
**締切までに事務局まで 必着 をお願いいたします。**
  - \* 封筒表面および E メール の件名に「日語教学研究発表会応募」とお書き添えください。
- ・発表資料は以下の形式でお書きください。
  - † Microsoft Word を使用し、A4 サイズの用紙に中国語あるいは日本語の横書きで記入する。
  - † 36 字×30 行に設定し、8 ページ以内とする。
  - † 余白は上 35mm/下 30mm/左 30mm/右 30mm に設定する。
  - † 中国語の場合は「新細明體」、日本語の場合は「MS 明朝」、英語部分は「Times New Roman」を用いる。
  - † 原稿の構成は、要旨 1 ページ、本文 7 ページ（以内）とし、以下の各形式に沿って書く。
    - † 要旨の構成
      - 発表題目およびサブタイトル（14 ポイント・太字・中央揃え）
      - 氏名（12 ポイント・右揃え）
      - 所属・職位（12 ポイント・右揃え）
      - （一行空ける）
      - 「要旨」の文字（12 ポイント・太字・中央揃え）
      - 要旨
      - （一行空ける）
      - キーワード（五つ以内・12 ポイント）
    - † 本文の構成
      - 発表題目およびサブタイトル（14 ポイント・太字・中央揃え）
      - 氏名（12 ポイント・右揃え）
      - 所属および職位（12 ポイント・右揃え）
      - （一行空ける）
      - 本文（12 ポイント：注を付ける場合は脚注（ページ内文字列の直後）を用い、10 ポイントに設定する）
      - 参考文献（12 ポイント）

### 2. 教學實踐報告集用原稿

- 各発表会終了後、事務局の指定する期間内に完成稿をご提出いただきます。
- お送りいただいた論文は『日語教育実践報告集』（予定）として刊行いたします。期限内にご提出いただけない場合は事務局から確認（原稿掲載の可否）のご連絡をさしあげます。
- ※『日語教育実践報告集』の形式は、全体で 15 ページ以内という点以外は上記発表資料に関する規定と同様です。

台灣日語教育學會秘書處  
東吳大學日本語文學系  
台北市士林區臨溪路 70 號  
E-Mail : taiwanjapanese.url.tw@gmail.com  
HP URL : <http://www.taiwanjapanese.url.tw/index.htm>